

AC-SMS

アルコール測定拠点管理システム

取扱説明書

はじめに

AC-SMS（アルコール測定拠点管理システム）は、弊社アルコール検知器を使用し、測定及び測定結果を効率的に管理できるシステムです。他の AC-SMS や AC-PORTABLE（モバイルアプリ）と連携する事で、遠隔地のデータをまとめて管理する事ができます。

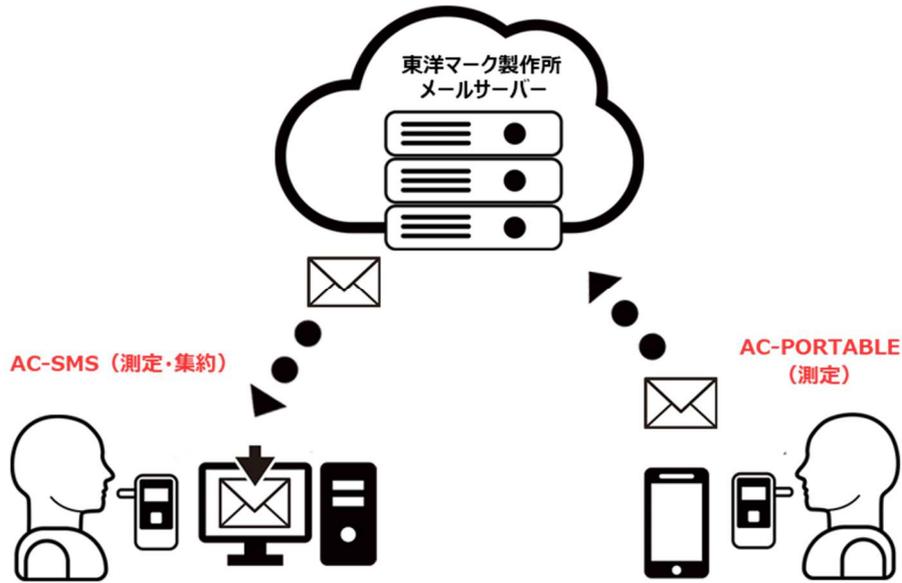
目次

1. 概要	5. アルコール測定
1.1 システム概要	5.1 測定開始
1.2 ライセンスキー	5.2 乗務員情報登録
1.3 動作環境	5.3 測定情報登録
1.4 対応機種	5.4 測定
	5.5 測定結果
2. システム導入	5.6 点呼登録
2.1 ダウンロード	6. 測定結果
2.2 インストール	6.1 測定結果一覧
2.3 ライセンス認証	
3. 設定	
3.1 基本	
3.2 検知器	
3.3 認証	
3.4 メール送信	
3.5 データ取込	
3.6 出力	
3.7 その他設定	
3.8 外部連携	
4. マスタ登録	
4.1 事業所	
4.2 車両	
4.3 乗務員	
4.4 機器	
4.5 指示事項	
4.6 SD カード	
4.7 バックアップ	

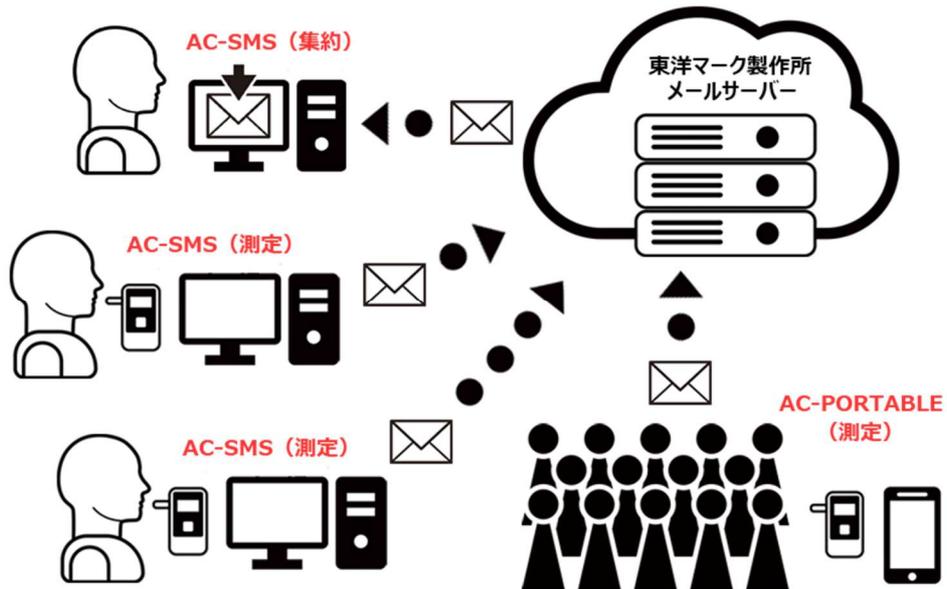
1. 概要

1.1 システム概要

AC-SMS は、アルコール測定・管理機能以外に、測定結果のデータを出力・送信・集約する機能があります。この機能を使う事で、別の拠点（事業所・支店・部署など）の AC-SMS で測定した結果、また弊社スマホアプリ（AC-PORTABLE）で測定した結果を 1 か所で管理する事ができます。



メールを使用した連携以外に、AC-SMS 同士は CSV ファイルでの連携も可能で、これらを組み合わせて使用する事で、複雑な遠隔データの管理を行うことも可能です。



1.2 ライセンスキー

AC-SMS の導入（ダウンロード）及びシステム起動には **ライセンスキー** が必要です。

ライセンスキーは、販売会社様または弊社で購入可能です。

1.3 動作環境

OS	Windows10 64bit
フレームワーク	.NET Framework4.8
CPU	2.0GHz 及び同等以上のプロセッサ
メモリ	4GB 以上
必要ディスク容量	500MB 以上
モニタ	1024 × 768 以上推奨
Bluetooth	BLE（AC-018、AC-020 をご使用の場合）
その他	インターネット環境（ライセンス認証時は必須）

1.4 対応機種



2. システム導入

2.1 ダウンロード

① 弊社ホームページ (<https://toyo-mark.co.jp>) にアクセスしていただき、トップページの上部からアルコール検知器 -> AC-SMS ダウンロード へと進んでください。



② 受信可能な E-mail アドレス及び、表示されている 4 桁の数値を入力して「メール送信」をクリック。

下記フォームにメールアドレスを入力後、「メール送信」ボタンをクリックしてください。
入力されたメールアドレスにダウンロード URL が送信されます。

ダウンロードには **ライセンスキー** が必要です

必須 メールアドレス	例) info@toyo-mark.co.jp
	312

メール送信

③ 登録したメールアドレスに info@toyo-mark.co.jp から『製品ダウンロード URL のお知らせ』というメールが届きます。メール本文に書かれている「ダウンロード URL」をクリックし、製品ダウンロードページに進みます。
ライセンスキー（1.2 ライセンスキー）を入力し、利用規約をご確認いただき、利用規約に同意するにチェックを入れてダウンロードボタンをクリック。インストールファイル（AC-SMS-Setup.exe）がダウンロードされます。

必須 | ライセンスキー

利用規約を必ずご覧いただき、同意される場合はチェックを入れてください

利用規約に同意する

ダウンロード

↓

AC-SMS-Setup.exe

2.2 インストール

ダウンロードしたファイル（AC-SMS-Setup.exe）をダブルクリックで実行し、インストールを開始します。
インストールが完了すると、デスクトップにプログラム（AC-SMS）のショートカットが作成されます。



2.3 ライセンス認証

インストールしたプログラム（AC-SMS）をダブルクリックで開くと、ライセンス認証画面が開きます。ライセンスキー（1.1ライセンスキー）を入力するとプログラムが起動します。ライセンス認証は初回起動時のみで、認証にはインターネット環境が必要となります。



【メインメニュー】

- ① アルコール測定：アルコール検知器を使用してアルコール測定を行います。
- ② 測定結果一覧：アルコール測定結果の履歴を閲覧します。
- ③ 登録：各種マスタデータの登録及びSDカード設定、プログラムのバックアップ・復元を行います。
- ④ 設定：検知器やカメラ、ファイル出力、メール送信などプログラム機能の基本的な設定を行います。
- ⑤ ソフトウェア情報：ライセンスキーの確認及びソフトウェアのアップデートを行います。

3. 設定

3.1 基本



ライセンスキーを再入力

プログラムを閉じて、立ち上げた時に再度ライセンス認証を行います。

機種

測定時、最初に選択されている機種を設定します。機種は測定時に変更できません。

カメラ

測定時の撮影に使用するカメラを選択します。「カメラを使用する」のチェックを外すと、測定時の撮影は行いません。

管理者設定

メインメニュー（2.3 ライセンス認証）から「アルコール測定」以外のメニューを開く時に、設定したパスワードを要求します。

3.2 検知器



AC-011 ポート

AC-011を使用する場合、接続されているシリアルポートを選択します。PC に接続されているシリアルポートが AC-011 だけの場合、設定は不要です。PC が AC-011 を認識しない場合、「AC-011 ドライバー」をクリックし、開いたフォルダの中にある CP210xVCPInstaller_x64.exe をインストールしてください。

AC-011 測定方法

「半導体式センサー + 化学式センサー」「半導体式センサー」「化学式センサー」のいずれかを選択します。基本的には「半導体式センサー + 化学式センサー」を選択してください。

AC-015 ポート

AC-015 を使用する場合、接続されているシリアルポートを選択します。PC に接続されているシリアルポートが AC-015 だけの場合、設定は不要です。PC が AC-015 を認識しない場合、「AC-015 ドライバー」をクリックし、開いたフォルダの中にある dpinst_amd64.exe をインストールしてください。

AC-018・AC-020

AC-018・AC-020（以下「BLE 機種」と呼ぶ）の測定における Bluetooth（BLE）のペアリング設定は 3 つあります。下記、お客様の測定環境に適した方法を選択してください。

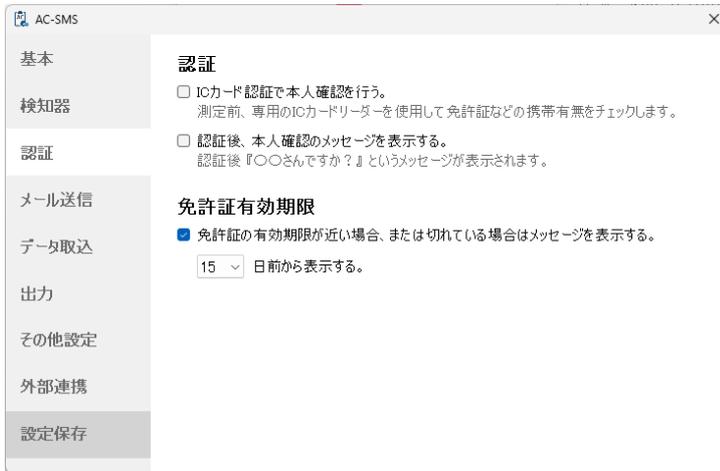
- ① 最初に検知した機器で測定
測定で使用する BLE 機種が 1 台しかない時に使用。この設定にした場合、測定時に電源が入った複数の BLE 機器が近くにあれば、どの機器と接続されるかはわかりません。
- ② 検知した機器一覧を表示して選択する。
測定時、近くで同時に複数の BLE 機種を使用する可能性がある場合に使用。測定時、検知器の識別コード（下記参照）一覧が表示されるので、使用する機器の識別コードを選択します。
- ③ 毎回特定の機器を使用したい場合に使用。対象機器の電源を入れ、検索ボタンを押すと、識別コード一覧が表示されるので、固定したい機器の識別コードを選択します。測定時、設定した機器以外に接続は行われません。

【識別コード】

識別コードは、対象機器のシリアル番号の下〇桁（AC-018：4 桁 AC-020：5 桁）になります。（AC-018：画面または貼っているシリアル番号シールで確認 AC-020：貼っているシリアル番号シールで確認）



3.3 認証



IC 認証で本人確認を行う

IC カードリーダー（別売り）を使用し、測定前に本人確認の認証を行います。

本人確認メッセージの表示

認証後、『〇〇さんですか？』というメッセージを表示します。

免許有効期限

乗務員登録（4.3 乗務員）で設定した有効期限が近い場合、または期限切れの場合にメッセージを表示します。

3.4 メール送信



測定後に送信

アルコール測定後、測定結果が表示されるタイミング（5.5 測定結果）でメールが送信されます。

点呼項目登録後に送信

アルコール測定後、測定結果が表示され、続けて点呼登録を行った後（5.6 点呼登録）にメールが送信されます。点呼登録を行わない場合、メールは送信されません。

OK 時・NG 時

OK 時：アルコール測定で、アルコールが検出されなかった場合に入力したメールアドレスにメールが送られます。

NG 時：アルコール測定で、アルコールが検出された場合に入力したメールアドレスにメールが送られます。

1 日に送信可能なメールは最大 1,000 件/1 ライセンスです。1 日 1,000 件を超える運用をお考えの場合、弊社または販売会社様にお問合せください。

送信されるメール

【タイトル】

AC:○:0001:東洋太郎（※アルコールが検出された場合は ○ -> ●）

【本文】

■アルコール測定結果

測定日時:2024/05/09 11:41:38

測定値:0.000mg/L

乗務員 ID:0001

乗務員名:東洋太郎

事業所:システム部

車両:大阪 11 あ 11-11

■点呼

区分:乗務前

疾病疲労睡眠:良

日常点検:良

管理者 ID:0002

管理者名:東洋花子

指示事項:疲労・過労運転禁止

その他:本日はAルートで

点呼方法:対面

■検知器

検知器:AC-018

シリアル:ADJM75EE0E

■その他

IC 認証:○

免許証有効期限:2028/10/17

検知器使用有無:○

測定方法:AC-SMS

経度:

緯度:

【添付ファイル】

測定画像

3.5 データ取込

取込設定

下記の「データ取込」「メール取込」に適切な値が設定されている場合、「取得開始」にチェックをすると、プログラム起動時から、設定した分毎に自動的にデータ取り込みを行います。

手動で取り込みを行いたい場合、測定結果一覧（6.1 測定結果一覧）からデータ取り込みを行う事ができます。

データ取込

ファイルの自動出力（3.6 出力）または測定結果一覧（6.1 測定結果一覧）で出力した CSV ファイルを取り込むフォルダを設定します。「参照」ボタンクリックでダイアログを開き、フォルダを設定します。ダイアログで見ることができないネットワーク上などのフォルダがあった場合、右のチェックボックスにチェックを入れ、直接フォルダのパスを入力してください。フォルダパスを空にしておくとデータ取込は行われません。フォルダパスを空にしたい場合、右のチェックボックスにチェックを入れ、編集モードにして削除してください。

メール取込

別の AC-SMS やスマホアプリから送信した測定結果を取り込む為のメール受信設定を行います。設定後、「接続テスト」ボタンを押して、『接続成功』と表示されれば正しく設定が行われています。

「受信したメールをサーバーから削除する」にチェックを入れると、取り込んだメールはメールサーバーから削除されます。取り込んだメールを残す理由が特にならない場合、または良く分からない場合はチェックを入れるようにしてください。

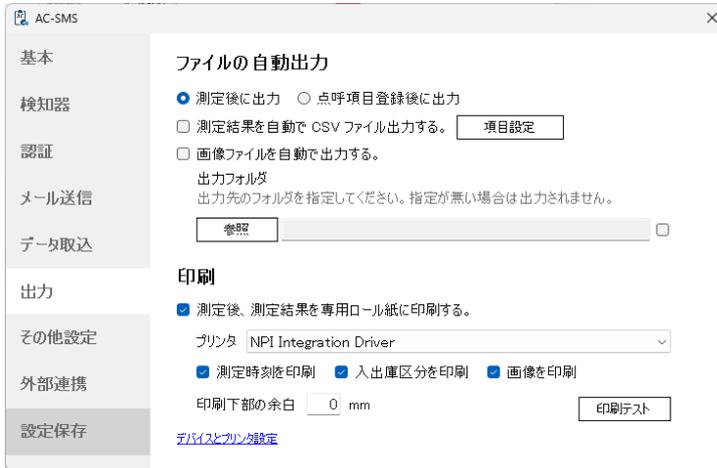
「IMAP」「POP3」の両方からチェックを外すとメール取込は行われません。

【メール取込の注意点】

- ① メールで遠隔地のデータを集約する場合、通常の業務で使用するメールアドレスとは別に、アルコール測定専用のメールアドレスを 1 つ用意して運用すると、メール取込に関するトラブルが少なくなります。
- ② Gmail などのフリーメールアドレスをご使用の場合、メールを提供している会社様の規約や仕様の変更で突然繋がらなくなる場合があります。

CSV 及びメールで取り込む測定データについて、乗務員 ID と測定日時分秒の組み合わせが同一の測定データは、同一データと見なされ、既に AC-SMS 内に存在した場合、取りこみは行われません。

3.6 出力



測定後に出力

アルコール測定後、測定結果が表示されるタイミング（5.5 測定結果）でファイルが出力されます。

点呼項目登録後に出力

アルコール測定後、測定結果が表示され、続けて点呼登録を行った後（5.6 点呼登録）にファイルが出力されます。点呼登録を行わない場合は出力されません。

測定結果を CSV ファイル出力する

アルコール測定後または点呼項目登録後、「出力フォルダ」に設定したフォルダに CSV ファイルを出力します。「参照」ボタンクリックでダイアログを開き、フォルダを設定します。ダイアログで見ることができないネットワーク上のフォルダがあった場合、右のチェックボックスにチェックを入れ、直接フォルダのパスを入力してください。

出力フォーマットは「項目設定」ボタンから設定できます。ファイル名は「yyyyMMddHHmmss_{ランダムな 30 文字の半角英数字}.csv」となります。※yyyyMMddHHmmss は測定日時分秒

【項目設定】



標準出力

AC-SMS 標準の出力フォーマットで出力します。他の AC-SMS でデータを取り込む場合（3.5 データ取込）、こちらの標準出力を選択してください。フォーマットは次のページの標準出力フォーマットを参照してください。

カスタム出力

自社システムで取り込む場合など、出力項目や順番を自由に設定したい場合は、カスタム出力を選択します。出力させたい項目にチェックを入れると対象項目が出力され、順序の数値の低い順に左から出力されます。同一の順序は登録できません。

画像ファイルを自動で出力する

アルコール測定後または点呼項目登録後、「出力フォルダ」に設定したフォルダに画像ファイルを出力します。

ファイル名は「yyyyMMddHHmmss_{ランダムな 30 文字の半角英数字}.jpg」となります。

※CSV ファイルと同時出力の場合は{ランダムな 30 文字の半角英数字}の部分が CSV と同じになります。

※yyyyMMddHHmmss は測定日時分秒

標準出力フォーマット

列	ヘッダ	値
1	乗務員 ID	乗務員 ID
2	乗務員名	乗務員名
3	区分	「乗務前」「中間」「乗務後」のいずれか（ブランクあり）
4	測定日時	測定日時 yyyy/MM/dd HH:mm:ss
5	測定値	測定値（フォーマット：0.000）
6	事業所	事業所名
7	疾病・疲労・睡眠	「良」「否」のいずれか（ブランクあり）
8	日常点検	「良」「否」のいずれか（ブランクあり）
9	車両名	車両名
10	検知器	検知器名
11	シリアル	検知器シリアル No
12	IC 認証	0 または 1（認証なし：0 認証済：1）
13	免許証期限	免許証期限 yyyy/MM/dd
14	管理者 ID	管理者乗務員 ID
15	管理者名	管理者名
16	点呼方法	「電話」「対面」のいずれか（ブランクあり）
17	指示事項	指示事項
18	その他	その他事項
19	経度	経度（スマホアプリのみ使用）
20	緯度	緯度（スマホアプリのみ使用）
21	検知器使用	0 または 1（使用なし：0 使用：1）
22	測定方法	測定方法（AC-SMS、AC-PORTABLE、手入力など）

印刷

測定後、測定結果を専用プリンタ（別売り）で印刷します。

3.7 その他設定

The screenshot shows the 'AC-SMS' settings window with the 'その他設定' (Other Settings) tab selected. The left sidebar contains menu items: 基本, 検知器, 認証, メール送信, データ取込, 出力, その他設定, 外部連携, and 設定保存. The main content area is titled '区分' (Classification) and includes a checkbox for '区分登録を必須にする' (Make classification registration mandatory). Below this is the '点呼登録初期値' (Point Call Registration Initial Value) section, which includes a dropdown for '点呼方法' (Point Call Method), dropdowns for '管理者' (Administrator) and '指示事項' (Instructions), and a text input for 'その他' (Others). The '測定データ保持期間' (Measurement Data Retention Period) section includes a description and a numeric input for '保存期間' (Retention Period) set to '37' months.

区分登録を必須にする

アルコール測定時の区分（乗務前・中間・乗務後）登録を必須にします。区分が登録されていないデータは、点呼簿（6.1 測定結果一覧）に出力されません。

点呼登録初期値

アルコール測定後の点呼登録（5.6 点呼登録）、手入力による登録（5.3 測定情報登録）、測定結果一覧からのデータ編集時（6.1 測定結果一覧）、初期値として設定する値を登録します。

測定データ保存期間

プログラム起動時に、該当の保存期間を過ぎた古い測定データと測定画像が自動的に削除されます。設定可能値は 1～999 か月です。

3.8 外部連携

The screenshot shows the 'AC-SMS' settings window with the '外部連携' (External Collaboration) tab selected. The left sidebar is the same as in the previous screenshot. The main content area is titled 'ITP-WebService' and includes a checkbox for 'ITP-WebService 連携用のファイル出力する。' (Output files for ITP-WebService collaboration). Below this are input fields for 'ファイル名' (File Name) and '出力フォルダ' (Output Folder) with a '参照' (Browse) button. The section is titled 'ナブアシスト 点呼+' (Nabassist Point Call+) and includes a checkbox for 'ナブアシスト 点呼+ 連携用のファイル出力する。' (Output files for Nabassist Point Call+ collaboration). Below this are input fields for '出力フォルダ' (Output Folder) with a '参照' (Browse) button.

ITP-WebService

ITP-WebService と連携を行います。連携を行う為のファイル出力フォルダを登録してください。

ナブアシスト 点呼+

ナブアシスト 点呼+ と連携を行います。連携を行う為のファイル出力フォルダを登録してください。

4. マスタ登録

4.1 事業所



新規登録

事業所を新規に登録します。30文字以内で、同じ名前の事業所は登録できません。

編集

事業所を修正します。編集ボタンを押す前に、リストから編集対象を選択してください。

削除

事業所を1行削除します。削除ボタンを押す前に、リストから削除対象を選択してください。

全削除

登録されている事業所を全て削除します。削除したデータは元に戻す事はできません。

CSV 取込・出力フォーマット

列	ヘッダ	値
1	事業所名	事業所の名前

※取り込みファイルはヘッダなし、またヘッダ文字が『事業所名』以外も可能。

4.2 車両



新規登録

車両を新規に登録します。30文字以内で、同じ名前の車両は登録できません。

編集

車両を修正します。編集ボタンを押す前に、リストから編集対象を選択してください。

削除

車両を 1 行削除します。削除ボタンを押す前に、リストから削除対象を選択してください。

全削除

登録されている車両を全て削除します。削除したデータは元に戻す事はできません。

CSV 取込・出力フォーマット

列	ヘッダ	値
1	車両名	車両の名前（ナンバープレート）

※取り込みファイルはヘッダなし、またヘッダ文字が『車両名』以外も可能。

4.3 乗務員



ID	氏名	事業所	車両
0777	管理者A		
1111	東洋一郎	東京支店	
1112	東洋二郎	東京支店	
1113	東洋三郎	東京支店	
1114	東洋四郎	東京支店	
1115	東洋五郎	東京支店	
1116	東洋六郎	東京支店	
1117	東洋七郎	東京支店	
1118	東洋八郎	東京支店	

新規登録

乗務員を新規に登録します。同じ乗務員 ID は登録できません。次のページの乗務員登録参照。

編集

乗務員情報を修正します。編集ボタンを押す前に、リストから編集対象を選択してください。

削除

乗務員を 1 行削除します。削除ボタンを押す前に、リストから削除対象を選択してください。

全削除

登録されている乗務員を全て削除します。削除したデータは元に戻す事はできません。

CSV・Excel 取込・出力フォーマット

列	ヘッダ	値
1	ID	乗務員 ID
2	氏名	乗務員名
3	事業所	所属事業所名
4	運転者	0 または 1（運転者でない場合：0 運転者：1）
5	管理者	0 または 1（管理者でない場合：0 管理者：1）
6	補助者	0 または 1（補助者でない場合：0 補助者：1）
7	車両	初期選択車両名
8	免許有効期限	IC カード有効期限 yyyy/MM/dd
9	カード種別	「IC カード免許証」「Felica」「Mifare」のいずれか
10	UID	IC カード UID
11	交付日付	IC カード免許証の交付日 yyyy/MM/dd
12	免許氏名	IC カード免許証に登録された氏名

※取り込みファイルはヘッダなし、またヘッダ文字が上記以外も可能。

【乗務員登録 ・ 基本情報】

乗務員 ID (必須項目)

乗務員を識別する重複しない ID（社員番号など）。同じ乗務員 ID は登録できません。半角英数字 30 文字以内。

氏名 (必須項目)

乗務員氏名。全角 30 文字以内。

事業所 (初期選択)

測定時、乗務員を選択したら初期選択される事業所。登録は任意で、乗務員と紐付けると、（6.1 測定結果一覧）で集約する事ができます。

車両 (初期選択)

測定時、乗務員を選択したら初期選択される車両。

運転者・管理者・補助者

運転者にチェックを入れると、測定時の運転者一覧（5.2 乗務員情報登録）に表示されます。管理者にチェックを入れると、点呼時の管理者一覧（5.6 点呼登録）に表示されます。管理者と補助者は同時に選択できません。

【乗務員登録 ・ その他情報】

AC-SMS

乗務員登録

基本情報 **その他情報**

その他情報登録
各種ICカードの情報を自動、または手動で登録します。

登録カード種別
ICカード免許証、Felica、Mifare のいずれかを選択します。

ICカード免許証 PIN1

免許証情報

有効期限

ICリーダー読取情報
PIN1 を入力し、専用のICリーダーで免許証を読み取った場合のみ表示・登録されます。

交付日付

免許氏名

IC カード情報の登録

IC カードリーダー（別売り）を使用し、IC カード免許証、Felica、Mifare のいずれかの情報を登録します。登録したデータは、測定時に本人確認及び有効期限（IC カード免許証）のチェックに利用できます。

有効期限

IC カードリーダーでのカード読み込みに関わらず、免許証などの有効期限を手動で登録する事ができます。IC カード免許証をカードリーダーで読み込むと、自動で値が入ります。（PIN1 入力不要）

① IC カード免許証

ICカード免許証を選択すると、PIN1 が入力出来るようになります。PIN1 を入力せずにカードの読み取りを行った場合、有効期限と交付日付のみ取得します。PIN1 を入力すると、免許証に登録されている氏名を取得する事ができます。どちらの場合も、測定時の IC 認証は可能です。

【 -- 注意 -- 】

PIN1 を入力すると、免許証に登録している氏名を取得しますが、PIN1 の入力 -> 読み取を 3 回間違えると、免許証にロックがかかり、最寄りの運転免許センターまたは警察署でロックを解除してもらう必要があります。日付を跨いでも間違えた回数はリセットされませんのでご注意ください。

② Felica、Mifare

Felica、Mifare を選択し、IC カードリーダーで読むとカード UID を取得します。測定時はカード UID で認証を行います。

4.4 機器

機種名	シリアル	校正日	使用開始日	最終使用日	未
AC-015	IAI6T0099	2018/06/14	2024/05/07	2024/05/07	
AC-018	ADJM75EE0E	2022/07/25	2024/05/07	2024/05/07	

機器情報一覧

アルコール測定に使用している機器情報が表示されます。手動で機器を登録する事は出来ません。機種名、シリアル No、校正日、使用開始、最終使用日、未使用日数、使用回数、アルコール反応回数が表示されます。なお、機器の仕様で取得できない部分はリストの項目が灰色で塗りつぶされています。

Excel 出力フォーマット

列	ヘッダ	値
1	機種名	AC-015、AC-018 などの機種名
2	シリアル	シリアル No
3	校正日	校正した日付 yyyy/MM/dd
4	使用開始日	使用を開始した日付 yyyy/MM/dd
5	最終使用日	最後に使用した日付 yyyy/MM/dd
6	未使用日数	最後に使用した日付からの日数
7	使用回数	校正してから使用した回数
8	アルコール反応	アルコール反応が出た回数

4.5 指示事項

指示事項
事故予測の励行
交通マナー遵守
交通ルール遵守徹底
信号注意
優先交通権の確認
危険予知の励行
問題意識の保持
居眠り運転防止
横断歩道注意
歩行者・自転車に注意
法定速度遵守

新規登録

指示事項を新規に登録します。50 文字以内で、同じ指示事項は登録できません。

編集

指示事項を修正します。編集ボタンを押す前に、リストから編集対象を選択してください。

削除

指示事項を 1 行削除します。削除ボタンを押す前に、リストから削除対象を選択してください。

全削除

登録されている指示事項を全て削除します。削除したデータは元に戻す事はできません。

CSV 取込・出力フォーマット

列	ヘッダ	値
1	指示事項	指示事項

※取り込みファイルはヘッダなし、またヘッダ文字が『指示事項』以外も可能。

4.6 SD カード

AC-SMS

事業所

車両

乗務員

機器

指示事項

SDカード

バックアップ

登録終了

1. SDカードを選択してください

SDカード D¥

乗務員 0001:東洋太郎

事業所 システム部

データ 0 日分 0 件

2. 処理を選択してください

乗務員書込 SDデータ取込

3. ユーザーを選択してください。

乗務員 0001:東洋太郎

事業所 システム部

実行

SD カード

乗務員情報を書き込む、または測定データを取り込むドライブを選択します。既に乗務員が登録されている場合、及び測定データがある場合は下のテキストボックスに表示されます。

① 乗務員書込

SD カードに乗務員及び事業所情報の登録（書き込み）を行います。

「乗務員書込」にチェック -> 乗務員を選択（必須） -> 事業所を選択（任意） -> 「実行」ボタンをクリックでSDカードに乗務員情報が書き込まれます。

② SD データ取込

SD カードに書き込まれた測定データを取り込みます。

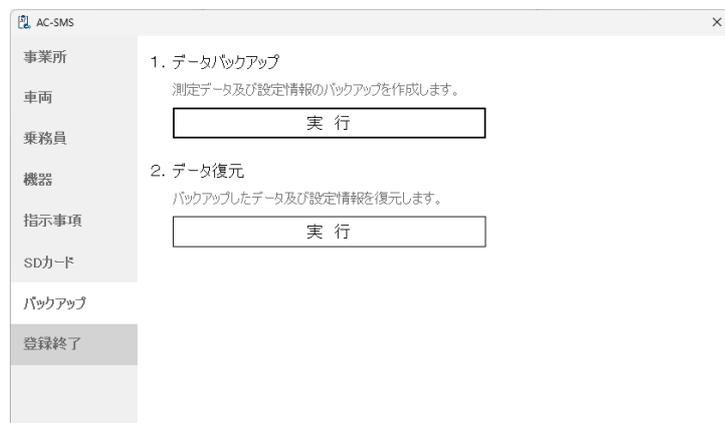
1. SD カードに乗務員データが書き込まれていない場合

「SD データ取込」にチェック -> 乗務員を選択（必須） -> 事業所を選択（任意） -> 「実行」ボタンをクリック。

2. SD カードに乗務員データが書き込まれている場合

「SD データ取込」にチェック -> 「実行」ボタンをクリック。

4.7 バックアップ



データバックアップ

「実行」ボタンを押すと、保存先選択のダイアログが表示されるので、保存先を選択してください。現時点での「測定履歴」、「マスタデータ」、「設定」が保存されます。下記名前のフォルダが作成されます。
フォルダ名：ACSMS_日付_時分秒
例) ACSMS_20240507_165539

データ復元

「実行」ボタンを押すと、フォルダ選択のダイアログが表示されます。バックアップで保存したフォルダを指定すると、バックアップ時の環境に戻す事ができます。

5. アルコール測定

5.1 測定開始



機種

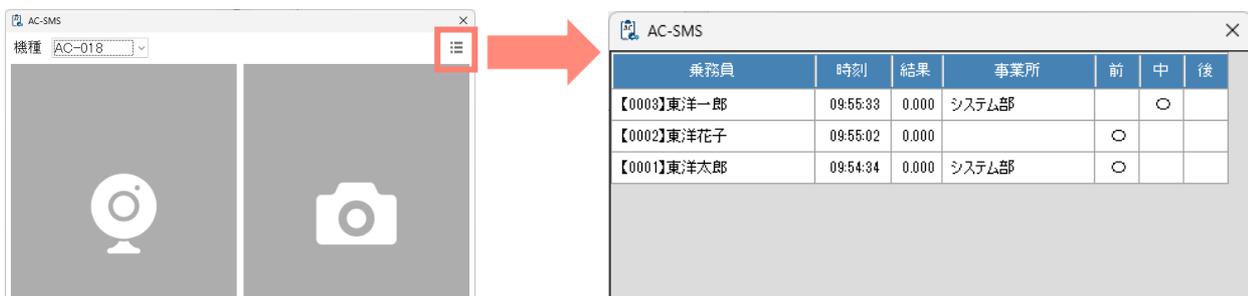
アルコール測定を行う機種（AC-011、AC-015、AC-018、AC-020、手入力）を選択します。測定で使用する機種が毎回同じ場合は、設定の機種（3.1 基本）で初期選択の機種を設定できます。

測定開始

IC 認証を有効にしていた場合（3.3 認証）、ICリーダーの読み込み画面が表示されます。IC カードリーダー（別売り）に IC カードを置き、認証を行ってください。乗務員情報登録（5.2 乗務員情報登録）に進みます。IC 認証を行わない場合は「測定開始」ボタンを押すと、そのまま乗務員情報登録に進みます。

測定状況確認

右上の三本線クリックで「測定状況確認」が開きます。AC-SMS を使用した測定データ、取り込んだデータ（3.5 データ取込）の簡易情報がリアルタイムで表示されます。



5.2 乗務員情報登録

機種選択で「手入力」以外を選択した場合、測定前に「乗務員情報登録」に必要な情報の登録を行います。

認証	
ICカード確認	-

運転者情報	
乗務員	0001: 東洋太郎
事業所	システム部
車両	大阪11 あ 11-11

報告	
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 乗務前 <input type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 乗務後

キャンセル 測定開始

ICカード確認

測定前に IC カード認証を行った場合は「○」になります。また、IC カードで乗務員が特定された場合、乗務員の項目に自動で値が入ります。

乗務員（必須）

測定を行う乗務員を選択します。乗務員登録（4.3 乗務員）で「運転者」にチェックが入っている乗務員が選択可能になります。登録されている乗務員が多い場合、乗務員 ID や名前の一部を入力して Enter を押すことで、乗務員の絞り込みを行うことができます。

事業所（任意）

測定を行う乗務員が所属する事業所を選択します。事業所登録（4.1 事業所）で登録された事業所が選択可能になります。乗務員登録（4.3 乗務員）で、乗務員に事業所を紐づけて登録しておく、選択された乗務員に応じて事業所が自動で選択されます。

車両（任意）

測定を行う乗務員が乗車する車両を選択します。車両登録（4.2 車両）で登録された車両が選択可能になります。乗務員登録（4.3 乗務員）で、乗務員に車両を紐づけて登録しておく、選択された乗務員に応じて車両が自動で選択されます。

区分

乗車区分（乗務前・中間・乗務後）を選択します。設定（3.7 その他設定）で「区分を必須にする」に設定すると、区分のいずれかにチェックを入れないと測定開始に進むことができません。

必須項目の入力が終わったら「測定開始」ボタンクリックで測定が開始されます。（5.4 測定）

5.3 測定情報登録

機種選択で「手入力」を選択した場合、「測定情報登録」に測定情報の登録を行います。

測定結果	<input type="text"/> mg/L
認証	ICカード確認 <input type="text" value="-"/>
運転者情報	乗務員 <input type="text"/> 事業所 <input type="text"/> 車両 <input type="text"/>
報告	区分 <input type="checkbox"/> 乗務前 <input type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 乗務後
点呼項目	管理者 <input type="text"/> 疾病・疲労・睡眠 <input type="text"/> 日常点検 <input type="text"/> 点呼方法 <input type="text"/> 指示事項 <input type="text"/> その他 <input type="text"/>
点呼項目	検知器使用有無 <input checked="" type="radio"/> 使用 <input type="radio"/> 未使用
<input type="button" value="登録"/>	

測定結果（必須）

半角数値（フォーマット：0.000）で測定結果を入力します。未検出の場合、「0」と入力して Enter を押すと自動的に 0.000 と変換されます。

ICカード確認 ～ 区分

（5.2 乗務員情報登録）を参照してください。

管理者（任意）

安全運転管理者を選択します。乗務員登録（4.3 乗務員）で「管理者」または「補助者」にチェックが入っている乗務員が選択可能になります。

疾病・疲労・睡眠（任意）

乗務員の状態を選択します。区分選択で「乗務前」「中間」を選択した時のみ登録できます。

日常点検（任意）

乗務員が行った日常点検有無を選択します。区分選択で「乗務前」を選択した時のみ登録できます。

点呼方法（任意）

点呼方法「対面」「電話」のいずれかを選択します。

指示事項（任意）

安全運転管理者からの指示事項を選択します。指示事項登録（4.5 指示事項）で登録された指示事項が選択可能になります。

その他（任意）

安全運転管理者からのその他事項を入力します。

検知器使用有無（必須）

アルコール検知器を使用したかどうかを選択します。

5.4 測定

それぞれの機種によって異なる表示がされるナビゲーション（下画像の赤枠）に従ってアルコール測定を行います。



5.5 測定結果

アルコール測定結果及び測定画像、登録情報が表示されます。測定結果画面が表示された時点で、システムには測定データが登録されます。メール送信設定（3.4 メール送信）、出力設定（3.6 出力）で「測定後に送信（または出力）」を選択すると、この画面表示時に処理が行われます。引き続き点呼を行う場合は「点呼登録」ボタンをクリック。点呼登録が不要の場合は「測定終了」ボタンをクリック。



5.6 点呼登録

測定後、「点呼登録」ボタンクリックで点呼の登録を行います。メール送信設定（3.4 メール送信）、出力設定（3.6 出力）で「点呼項目登録後に送信（または出力）」を選択した場合、この画面の「登録」ボタンを押すと処理が行われます。

点呼項目	
管理者	0002: 東洋花子
疾病・疲労・睡眠	<input checked="" type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 否
日常点検	<input checked="" type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 否
点呼方法	対面
指示事項	法定速度遵守
その他	本日はAルートで

キャンセル 登録

管理者 ～ その他

(5.3 測定情報登録) を参照してください。

6. 測定結果一覧

6.1 測定結果一覧

確認	画像	乗務員ID	乗務員	区分	日時	測定値	事業所	疲労睡眠	日常
		0001	東洋太郎	乗務前	2024-05-08 14:19:33	0.000	システム部	良	良
		0002	東洋花子	乗務前	2024-05-08 13:48:27	0.000	システム部		
		0001	東洋太郎	中間	2024-05-08 13:47:19	0.000			

検索

下記、入力・選択された条件で測定結果の検索・表示を行います。

測定日：測定した日付の範囲（最大 31 日）。

事業所：登録されている事業所（プルダウン）を選択、または検索したい事業所名の一部を入力。

乗務員：乗務員 ID または乗務員名の一部を入力。

Excel・CSV 保存

測定結果一覧に表示されている測定結果、表示されている項目をそのまま出力します。CSV は画像出力されません。

点呼簿保存

測定結果一覧に表示されている測定結果の点呼簿を出力します。日付毎、乗務員毎に出力されます。

点呼簿出力は、区分（乗務前、中間、乗務後）が登録されていない測定データは除外されます。

確認済

確認したという印を付けます。チェックしたい対象行を選んで、「確認済」ボタンをクリック。複数行の選択可。確認済にすると、画像の左側の列「確認」という項目に「○」が付きます。

データ編集

アルコール測定結果の付帯情報を登録・修正します。対象の行を 1 行選んで「データ編集」ボタンを押すか、対象の行をダブルクリックでデータ編集画面が開きます。登録方法は（5.3 測定情報登録）を参照してください。

【登録・修正可能項目】

事業所、車両、区分、管理者、疾病・疲労・睡眠、日常点検、点呼方法、指示事項、その他、検知器使用有無

データ出力

他の AC-SMS で取込可能なフォーマットの CSV ファイルを出力します。出力したい行をクリックで選択し、「データ出力」ボタンを押してください。（3.6 出力）で設定されているフォルダに出力します。複数行選択可。

メール送信

測定結果をメールで送信します。送信データは他の AC-SMS で取込可能です。送信したい行をクリックで選択し、「データ送信」ボタンを押してください。複数行選択可。メール送信画面の送信したいメールアドレスにチェックを入れ、「送信」ボタンを押してください。送信先 1 ～ 送信先 3 には、メール送信設定（3.4 メール送信）で登録したメールアドレスが表示されます。手入力でメールアドレスを入力する事も可能です。



メール送信	
送信先1	info@toyo-mark.co.jp <input checked="" type="checkbox"/> 送信
送信先2	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> 送信
送信先3	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> 送信



データ取込

ファイル及びメールの取込設定（3.5 データ取込）が正常に行われている場合、取込可能データがあるかどうかを確認し、データがあれば取り込みを行います。

表示設定

測定結果一覧に表示させる項目を設定します。乗務員名、日時、測定値は表示必須項目です。